

4月号

みんなのはぐくる～む

みんな一緒 いつも一緒

みんな違って みんないい

4月 休館

※5月よりオープンいたします。

この度、テレビの観方の冊子を『頭の良い子の親がやっている テレビ・スマホの使い方』とタイトルも新たに改訂し、**横浜国立大学名誉教授・大和市健康都市大学名誉教授の高橋 勝先生**よりお言葉を頂戴しましたので、掲載いたします。

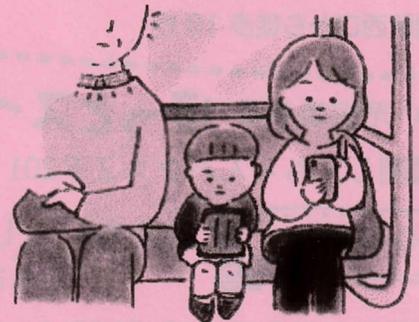
子どもとテレビ・ゲームの関係を考えるとき、真っ先に思い出されるのが、数年前に出会った不思議な光景です。乗客の少ない午後の電車で、乳児を連れた母親らしい人が乗車して、子どもを私の横に座らせました。母親はすぐにゲーム機を取り出して子どもに与え、自分はスマホに見入っていました。子どもはゲーム機を握りしめ、動画を食い入るように見つめています。

ところが、数分して子どもは突然ギヤーと叫びゲーム機を投げ出してのけぞりました。見ていた動画が突然ストップしたので、カンシャクを起こしたのでした。母親が新しい動画を開くと、子どもはまたそれに見入っています。数分後、またギヤーという叫び声。母親は慣れているらしく、無言で素早く動画を切り替えて、ゲーム機を子どもに握らせました。この間、約15分。終始無言の親子でした。

私はそこで電車を降りたので、その後、親子が会話をしたのかどうか、わかりません。しかし、ギヤーという子どもの動物的な叫び声がずっと耳に残って離れませんでした。

コトバもまだ話せない0歳児が動画に夢中になっている。怪獣や妖怪が次々と出てくるカラフルな動画は、たしかに視覚刺激に満ち溢れています。乳児がくぎ付けになるのも無理はありません。

しかし、その刺激は、「〇〇ちゃん」という固有名の相手に語りかけるものではありません。不特定多数の、だれでもよい誰かに向かって無差別に放出されるのです。視覚刺激に取りつかれた子どもが、夜の外灯に群がる虫のような反射行動を繰り返します。



子どもは応答することで人間に育つ

しかし、まだコトバを話さない0歳児であっても、実は身近な人のコトバや表情をスポンジのように吸収しています。親が子どもに語りかけ、絵本を読むときには、「〇〇ちゃん」という固有名の相手に、温もりのあるイメージ世界が手渡されます。絵本を読む人の柔らかな視線や笑顔、コトバやしぐさがイメージ化されて、子どもの感受性の世界に沁み込むのです。

乳幼児はイメージ化した世界に、コトバではなく、からだで応えます。おかしな昔話に笑い、不思議な物語に心がときめき、語り手の世界にからだか「共振する」のです。これらは、動物的な「反応」とはまるで異なります。語りかけてくる温もりのある相手への「人間的な応答」だからです。

それでは、「応答」と「刺激-反応」は何が違うのでしょうか？

反応は、パブロフの犬の実験に見られるように、刺激に強弱をつけることによって本能を刺激し、動物の行動をコントロールします。干からびた無臭の肉を前におかれた犬は、主人の「待て！」をずっと我慢できるでしょう。しかし、焼きたての肉汁のしたたるステーキを前にしたら、我慢の限度は縮まるでしょう。これが刺激による動物の行動コントロールです。

子ども、とくに乳幼児はこうした刺激には無抵抗ですから、メディアが放出する手の込んだ視覚・聴覚刺激に簡単に取り込まれてしまいがちです。

しかし、人間は、条件反射という本能行動を越えて、コトバや文化を蓄積することでイメージ豊かな人間性の世界を獲得してきました。絵本の読み聞かせで、親が子どもに伝えるのは、単に挿絵の形や色だけではないのです。挿絵がつくる小さなイメージ世界、それを読む人のコトバの温もり、読み手の表情やしぐさまでもが子どもの豊かな人間性を培っていくのです。

小学校の高学年になると、テレビ・ゲームの時間を、自分で決められる子どもと、そうでない子どもに分かれていきます。その違いを生み出す要因の一つは、自然や家族との応答に満ちた家庭環境とメディア刺激に無防備な家庭環境との違いにあるように思われてなりません。



4月の予定

認定 NPO 法人地域家族しんちゃんハウスでは、
さまざまな活動で地域と繋がっています。

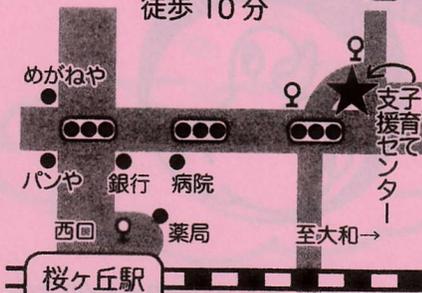


子育て支援センターに出張に出かけています 桜ヶ丘駅西口から
徒歩 10分



- ・ほやほや (要予約)
4/22(木) 13:30 ~ 15:30
- ・こころのトビラ (要予約)
4/26(月) 10:30 ~ 11:30

★ご予約は ☎046-267-9985 まで



南林間駅西口から徒歩 10分

こころのワークショップ in 西鶴間

4/10(土)、4/11(日)「安心とは何か」

* 初級者向け (ヨガ講師 小林優子)

10:30 ~ 12:00 感じるヨガ・深い呼吸

* 中・上級者向け (セラピスト 福田京子)

13:00 ~ 16:00 皆でシェア・体を感じてみよう (タッチ)

※支払は委託講師へ

★お問合せ ☎090-4222-7659 (福田)



障がい児相談事業 ほっとスペース

西鶴間しんちゃんハウス 2F 201 号室



只今準備中

みんないっしょ いつもいっしょ
みんな違って みんないい

★お問合せ ☎046-215-0369 (メッセージ入れてください)

スキルアップ講座

4/24(土) 10:30 ~ 11:30

新事業のご案内

(ほっとスペースについて)

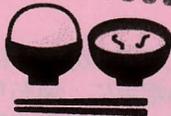
南林間コミュニティセンター 2F

※スリッパ持参、どなたでも参加できます

★お問合せ ☎046-275-7955
(9:30 ~ 14:00)



朝食堂



4/12(月) 7:15 ~

4/19(月) 7:15 ~

4/26(月) 7:15 ~

※メニューは立て看板で

お知らせ

お気軽にお立ち寄りください。

★お問合せ

☎046-275-7955

子供食堂 「はぐく」



4/3(土)、4/10(土)、4/17(土)

12:00 ~ 世代間交流 (詩吟)・

伝統料理 ※完全予約制

★お問合せ

☎046-275-7955

昼食堂

放課後児童クラブ (就労支援)
就労支援の一環で昼食堂

・南林間しんちゃんハウスのみ
4/1(木) ~ 4/7(水)

・西鶴間しんちゃんハウスは
4/1(木) ~ 4/6(火)

FM やまと番組 「子育てきな子育て」



隔週水曜 9:00 ~ 10:00 放送、同日 15:00 ~ 21:00 ~ 再放送

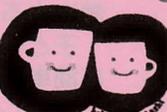
4/14(水)、4/28(水)

※コロナの事情によりゲストをお呼び
することができない場合があります。

子育てをテーマにした 1 時間番組です

★お問合せ ☎046-275-7955

認知症カフェ



4/24(土) 13:30 ~

地域家族しんちゃんハウス 2F

(西北地区の方お待ちしております)

★お問合せ

☎080-6555-4353 (毛利)